

本調査による事実発見のまとめ（エグゼクティブサマリー）

求人者

……総括：P.12

1. 医療・介護・保育の求人者で、有料職業紹介事業者が採用経路として利用されている理由には、ハローワークなどの他の採用経路での人材確保ができないこと(消極的理由)と、人材確保の確実性・スピード等(積極的理由)がある。
2. 有料職業紹介事業者の利用背景には、各職種の人員配置基準を満たすための人材採用の必要性の高さが考えられる。
3. 有料職業紹介事業者利用時の課題では早期離職の回答が多い。紹介された人材の早期離職は、求人者の有料職業紹介事業への満足度を下げる要因となっている。

就職者

……総括：P.31

1. 有料職業紹介事業は、利用の手軽さ、求人情報のリサーチや労働条件の交渉を任せられることを理由に就職者から選ばれており、求人情報の詳しさと希望条件との合致度の向上、労働条件の交渉の強化が求められている。
2. 募集情報等提供事業は、利用の手軽さ、求人情報の詳しさを理由に就職者から選ばれており、求人情報の質の向上のほか、求人のリコメンドの早さや求人情報の詳しさ、希望条件との合致度の向上が求められている。

有料職業紹介事業者

……総括：P.44

1. 有料職業紹介事業者は、ハローワークや募集情報等提供事業と比べた場合、ミスマッチの少なさや紹介の確実性、求職者の能力の高さをメリットと考えている。
2. 有料職業紹介事業のメリットを「迅速な求職者の確保」と考えている事業者は、早期の採用内定（1カ月未満）が多い傾向にある。
3. 有料職業紹介事業者は、人材の確保や就職後の定着のために、効率的で質の高いマッチングや、法令遵守・コンプライアンスの徹底などに力を入れて取り組んでいる。
4. 求人者は処遇の確保や職場環境・労働条件の改善などに取り組むことで、有料職業紹介事業を通じて採用した人材の定着への効果が期待される。

募集情報等提供事業者

……総括：P.56

1. 募集情報等提供事業は医療・介護・保育の主要な職種について求人情報の提供を行っている。
2. 人材の確保のために、自社媒体または他社媒体を通じた求人広告の掲載や、問合せ・苦情等への対応などに力を入れて取り組んでいる。
3. 募集情報等提供事業者は、ハローワークや有料職業紹介事業と比べた場合、利用の手軽さや、応募数、求職者の確保の早さ、ミスマッチの少なさをメリットと考えている。